

2026年度東北大学大学院農学研究科入学手続要領

《日本人学生向け ONLY for Japanese Student》

東北大学大学院農学研究科博士課程後期3年の課程に合格した者は、以下により入学手続を行ってください。
なお、独立行政法人日本学生支援機構（大学院）奨学金の採用募集については、4月上旬にお知らせする予定です。

1 入学手続等について

(1) 手続期間

方法：郵送（書留郵便）または農学部・農学研究科教務室窓口横のBOXに投函。

期限：2026年3月13日（金） 16:00 ※郵送の場合は、3月13日（金）必着

宛先：〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 東北大学農学研究科大学院教務係 宛

※上記期間内に入学手続を完了しない場合は、入学する意思のない者とし、辞退者として取り扱います。

★現在海外に在住している方に限り、期限までのEメールによる提出（PDFファイルの添付）を認めますが、原本は渡日時に持参し、渡日後、農学研究科大学院教務係に提出してください。どの書類をEメールで提出するかは、後述します。

2 同封資料及びホームページ掲載資料について

入学手続に必要な資料等は以下の通りです。資料は、郵送で送付されているものと、農学部・農学研究科ホームページ「大学院入学手続き書類 The application for enrollment procedures」ページに掲載されているものの2種類があります。農学部・農学研究科ホームページに掲載されている資料については、ホームページにアクセスし、各自ダウンロードの上、記入・提出してください。

★農学部・農学研究科ホームページ“大学院入学手続き書類”
<https://www.agri.tohoku.ac.jp/jp/education/admission/adp/>
(右のQRコードからもアクセスできます。)



	資料名称	同封/ホームページ掲載	備考
①	宣誓書	ホームページ掲載	
②	2026年度 授業料の口座振替について	ホームページ掲載	口座引落としによる授業料の納付は、2026年度前期分より開始します。
③	2026年度前期分授業料免除等願書の配布及び申請について	ホームページ掲載	

④	大規模災害に伴う経済支援について	ホームページ掲載	
⑤	入学料納付状況確認用紙	ホームページ掲載	
⑥	学研災及び学研賠の加入について	ホームページ掲載	
⑦	長期履修申請書	ホームページ掲載	
⑧	技術情報に係る誓約書（外国人留学生のみ）	ホームページ掲載	

※東北大生協からの入学準備に関するご案内資料も掲載しております。

3 入学手続時の提出書類について

	提出書類等	納付金額及び注意事項
①	宣誓書	所定用紙
②	授業料の口座振替申込完了メールを印刷したもの	<p>・ 3月12日(木)までに、東北大学ホームページより申込をしてください。 https://srv4.asp-bridge.net/tohoku/top/</p> <p>・ 申込完了後、完了した旨のメールが送られますので、それを印刷したものを提出してください。</p> <p>・ 授業料免除申請等の有無にかかわらず、全員が申込をしてください。</p> <p>・ 東北大学の修士課程から引き続き本研究科へ入学する場合でも必ず申込をしてください。</p>
③	入学料納付状況確認用紙	<p>以下 5 入学料及び授業料について を参照し、対象となるプログラムによる入学料免除を申請する場合は、所定の期日までに入学料免除を申請し、確認用紙にその旨を記載してください。この場合、入学料は納付しないでください。</p> <p>入学料免除の対象となるプログラムには該当せず、経済的理由による入学料免除または徴収猶予を申請する場合も、所定の期日までに入学料免除を申請し、確認用紙にその旨を記載してください。この場合も、入学料は納付しないでください。</p> <p>入学料免除は申請せず、入学料を納付する場合は、以下に則り期日までに入学料を納付してください。</p> <p>・ 下記2つの方法のどちらかにて、入学料 282,000 円を納付してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 金融機関の窓口にて振込を行う。 2. ATM あるいはインターネットバンキングにて振込を行う。 <p>・ 金融機関によって振込実施日の取扱いや一日あたりの振込限度額が異なりますので、利用する金融機関にご確認の上、必ず3月12日(木)までに入学料 282,000 円が本学口座に入金されるようにしてください。入力誤りや入力漏れで本人が特定できない場合、金額に不足があった場合、3月12日(木)までに入金を確認できない場合は、入学料の入金がされていないものとして扱いますので十分に注意して下さい。</p> <p>・ 納付後、銀行振込受付証明書、ATM 利用明細、インターネットバンキングの振込完了画面を印刷したもの等を、入学料納付状況確認用紙に貼り付けて提出してください。</p> <p>・ 海外に在住している方には、クレジットカードでの支払いを案内しますので、農学研究科大学院教務係にお問い合わせください。</p>

⑥	修了証明書 (コピー不可) ※出願時に卒業見込みだった者	本研究科出身者は提出の必要はありません。 ※修了日の都合等で提出が間に合わない場合は、その旨のメモを同封し、発行可能になり次第提出してください。
⑦	成績証明書 (コピー不可) ※出願時に修了見込みだった者	修士課程の成績証明書 (本学部出身者は提出の必要はありません。) ※修了日の都合等で提出が間に合わない場合は、その旨のメモを同封し、発行可能になり次第提出してください。
⑧	長期履修申請書 ※希望者のみ	希望者は農学部・農学研究科ホームページから所定様式をダウンロードの上、指導予定教員と連携して申請書を作成してください。

※ 学籍番号は、**3月6日(金)(予定)**に掲示及び農学研究科ホームページでお知らせする予定です。

※ 学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

4 現在、海外に在住している方の提出必要書類について

3 入学手続き時の提出書類について

の各書類のうち、現在海外に在住している方に限り、以下の必要書類を、Eメールにより提出(PDFファイルの添付)してください。期限は3月14日(金)となります。なお、原本は渡日時に持参し、渡日後、農学研究科大学院教務係に提出してください。以下に記載されていない入学手続き必要書類は、渡日後に準備の上、提出してください。

① 宣誓書

※手書きで記入すること。

③ 入学料の納付

※国費外国人留学生は不要

※入学料免除や入学料徴収猶予を申請する場合は、支払い不要です。

③ 入学料納付状況確認用紙

※国費外国人留学生は不要

⑩ 技術情報に係る誓約書

※手書きで記入すること。

5 博士課程学生向けの「総合的な支援パッケージ」について

ホームページに掲載されている資料をご確認ください。

本支援パッケージに関して、3月上旬以降に募集要項を公表し、学生向け説明会を実施します(高等大学院機構)。申請資格や申請方法などの詳細については、後日公表される募集要項をご確認ください。支援を受けるためには申請が必要ですので、情報を見逃さないようにしてください。

6 入学料及び授業料について

() 入学料について

2026年度より、日本人博士課程(博士後期3年の課程、医歯薬学履修課程)学生で以下の対象プログラムに採用された場合、入学料を「全額免除」とすることにいたしました。

○入学料免除の対象となるプログラム

・日本学術振興会特別研究員【参考サイト：<https://www.jsps.go.jp/j-pd/>】

・東北大学 学位プログラム等（国際共同大学院、産学共創大学院、学際高等研究教育院）

【参考パンフレット：https://pgd.tohoku.ac.jp/data/r6/tohokugakui_WEB2025.pdf】

※各プログラムの内容、申込方法等の詳細につきましては、パンフレットに記載の各プログラム事務室にお問い合わせください。

・東北大学 高等大学院次世代AI人材育成プロジェクト

【参考サイト：https://pgd.tohoku.ac.jp/rpc/next_generation_AI.html】

・東北大学 高等大学院LEAPプログラム（「東北大学 総合的な支援パッケージ」）

本プログラムは、2026年度から開始予定の博士課程の学生を対象とした総合的な経済支援プログラムで、「研究奨励費、入学金免除、授業料免除等」の支援が受けられます。年収180万円以上の学生や併給不可の奨学金等受給者など一部対象外となりますが、原則、博士課程は全員対象となります。詳細については、後日公表される募集要項をご確認ください。

上記プログラムに申請・採用予定の方は、2026年3月27日（金）までに所定の申請フォーム（入学手続きホームページに掲載）にて、入学金免除申請を行ってください。申請者は「入学金全額免除予定者」として取扱い、入学金の支払いを猶予いたしますので、この入学手続き期間中に入学金を納付しないでください。（入学金免除の正式決定は2026年7月下旬を予定）

なお、上記プログラムに不採用となった場合は、入学金を2026年9月15日（火）までにお支払いいただくことになります。

上記プログラムに申請・採用予定のない方（年収180万円以上の方、併給不可の奨学金等受給者等）は、以下に則り入学金を納付いただくか、経済的理由による入学金免除を期日までに申請してください。

入学金 282,000円

①下記2つの方法のどちらかにて、振り込みを行ってください。いかなる理由であっても現金では受け付けません。

1. 金融機関の窓口にて振込を行う。

金融機関の窓口で振込をしてください。振込手続きを行う方の本人確認書類が必要なる場合がありますので、利用する金融機関にご確認ください。なお、保護者の方などが振込名義人（入学予定者）に代わって振込手続きを行う場合には、窓口で振込の目的（入学金であること）をお尋ねすることがあります。

2. ATMあるいはインターネットバンキングにて振込を行う。

振込先は下記のとおりですので、振込先の誤りがないよう十分に気を付けてください。振込依頼人の欄には必ず「受験記号番号」「合格者のカナ氏名」を入力してください。

金融機関名：三菱UFJ銀行

支店名：わかたけ支店

口座種別：普通

口座番号：2259270

口座名義：国立大学法人東北大学（ダイ）トウホクダイガク

3. 海外に在住している方には、クレジットカードでの支払いを案内しますので、農学研究科教務係にお問い合わせください。

② 金融機関によって振込実施日の取扱いや一日あたりの振込限度額が異なりますので、利用する金融機関にご確認の上、必ず3月12日（木）に入学金282,000円が本学口座に入金されるようにしてください。入力誤りや入力漏れで本人が特定できない場合、金額に不足があった場合、3月12日（木）に入金が確認できない場合は、入学金の入金がされていないものとして扱いますので十分に注意して下さい。

③ 入学金の免除又は徴収猶予を希望する場合は、「5 入学金の免除・徴収猶予及び授業料の免

除・徴収猶予・月額分納について」を参照してください。

(2) 授業料について

2026年度より博士課程学生向けの新たな支援制度が開始されることに伴い、以下の通り「優秀な学生に対する授業料免除支援」を実施いたします。

【2026年度以降の免除制度の内容】

以下いずれかのプログラム等に採用されている者を対象とし授業料免除を実施。

【特定優秀者区分】

- ・日本学術振興会特別研究員
- ・各学位プログラム等（国際共同大学院、産学共創大学院、学際高等研究教育院）

【国内進学促進区分】

- ・高等大学院次世代 AI 人材育成プロジェクト（日本人のみ）
- ・高等大学院博士後期課程学生挑戦的研究支援プロジェクト（日本人のみ）
- ・総合的な支援パッケージ【一般枠】（日本人のみ）

※外国人学生（在留資格が留学以外の資格（永住者・日本人の配偶者等）の学生）については、日本人に含める予定です（詳細は後日公表）。

※標準修業年限を超過した者（留年）は対象外となります。

※学期途中からの休学・復学、学期途中での退学・修了、学期途中でプログラム等を辞退する場合でも、プログラム等に採用されている期間は免除対象となります。

留意事項

上記プログラムに申請・採用予定の無い方は、以下に記載の通り、入学後、授業料の納付が必要となりますが、経済的な理由で授業料の納付が難しい場合は、徴収猶予や月割分納制度が利用できますので、希望者は、期日までに必要な書類を提出してください。

授業料 267,900円（前期分） 535,800円（年額）

大学院在学中の授業料は、学生又は学資負担者がお持ちの金融機関等預金口座から収納代行業者を通じて自動引落としにより大学へ納付していただくこととなりますので、授業料免除申請の有無にかかわらず、全員が口座振替申込をしてください。

3月12日（木）までに、東北大学WEBサイト内下記URLにアクセスし、「東北大学授業料口座振替申込ページ」から行ってください。

<https://srv4.asp-bridge.net/tohoku/top/>

申込完了後、完了した旨のメールが送られますので、それを印刷したものを提出してください。

なお、2026年度前期分より授業料の引落を開始しますので、入学手続き時に授業料を納付する必要はありません。

（東北大学の学部から引き続き本研究科へ入学する場合、また博士前期課程から後期課程へ進学する場合も、必ず申請してください。）

7 入学料免除及び授業料免除等について

経済的な理由による【入学料免除又は徴収猶予】及び【授業料の免除・徴収猶予・月割分納】を希望す

る場合は、以下 URL の Web ページにアクセスし、必要書類を入手・作成の上、期限までに申請してください。

不明な点等は、教育・学生支援部学生支援課経済支援係に電話またはメールにより問い合わせてください。

<http://www2.he.tohoku.ac.jp/menjo/>

(参考：東北大学トップページ→教育・学生支援→入学科・授業料/奨学金→入学科及び授業料等免除)

【注意】 入学科免除又は徴収猶予を出願した場合は、選考の結果が通知されるまで入学科の納付が猶予されますので、入学手続き時には入学科を納付しないでください。

【注意】 授業料の免除・徴収猶予・月割分納を出願した場合は、選考の結果が通知されるまで授業料の納付が猶予されます。

★ 入学科免除・徴収猶予、授業料免除・徴収猶予・月割分納に関する問い合わせ先

〒980-8576 仙台市青葉区川内 4 1

東北大学教育・学生支援部学生支援課経済支援係

(川内北キャンパス教育・学生総合支援センター1階④番窓口)

TEL 022-795-7816

<受付時間 8:30～17:00>

8 その他の納付金について

(1) 学生教育研究災害傷害保険（学研災）及び学生教育研究賠償責任保険（学研賠）について

学生の皆さんが安心して学生生活を送るために、災害・事故への十分な備えが必要不可欠です。東北大学では、以下 2 種類の保険について、2026 年 4 月入学者・進学者・編入学者より、本学が保険料を負担し全員加入することいたしました。

①学研災（学生教育研究災害傷害保険）

正課中、学校行事・学校施設内・課外活動（クラブ活動）・通学中・学校施設等相互移動中に加入者本人が被った災害傷害に対して必要な給付を行う保険です。

②学研賠（学生教育研究賠償責任保険）

正課、学校行事、ボランティアクラブ等での課外活動及びその往復で他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した事により被る法律上の損害賠償を補償する保険です。

(2) 農学部翠生会

翠生会は、農学部職員及び学生の交誼を厚くして、会員相互の文化的向上、体育の増進、生活の改善を図ることを目的としている団体であり、会費等の詳細は入学後にお知らせします。

(3) 東北大学基金・東北大学学友会・東北大学菽友会

大学院新入生オリエンテーションにて案内を配布いたします。

9 長期履修学生制度について

長期履修学生制度を申請できるのは、入学手続きのみとなりますので、希望者は今回必ず申請してください。これ以降の申請はできません。

本研究科では、仕事や家庭の事情のため修学に専念できない方のために、標準修業年限である 3 年を越え 4 年間、5 年間又は 6 年間まで在学することができる長期履修学生制度を導入しています。

この制度を利用できる者は、次のいずれかに該当し、標準修業年限の 3 年で修了することが困難と認められた方です。

- (1)職業を有していること（企業等の常勤職員又は自ら事業を行っている者）
- (2)出産、育児、介護等を行う必要がある者
- (3)その他申請理由により本研究科が認めた者

この制度を申請するには、受入予定の指導教員に相談して履修計画を作成し、長期履修申請書（別紙様式1）を指導教員の意見を添えて作成し、入学手続き時に提出してください。本研究科では、審査の上、可否の決定を行います。

なお、在学年限は6年を超えることはできませんが、許可された在学年限の短縮を願い出ることはできません。

授業料支払総額は、標準修業年限による修了者と同じです。

10 入学式について

日時 2026年4月3日（金）

第一部【学部新入生対象】午前9時45分～10時20分

第二部【大学院新入生対象】午前11時30分～12時05分（11:00開場, 11:20まで着席）

※保護者は入学者1名につき1名まで出席可能

場所 ゼビオアリーナ仙台（仙台市アリーナ）（仙台市太白区あすと長町1-4-10）

備考 農学部・農学研究科ホームページ“大学院入学手続き書類 The application for enrollment procedures”に掲載している「入学式への来場について」を事前よく読んでご参加ください。

11 農学研究科新入生オリエンテーションについて

日時 2026年4月7日（火） 午後1時から

場所 農学部・農学研究科大講義室（青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ2F）

農学研究科新入生オリエンテーションでは、説明用資料等の一部を Google サイト上に掲載し、それを閲覧しながら説明する予定です。自身のノートパソコンを持参の上、オリエンテーションに参加することをお勧めします。

同日4月7日（火）午後3時30分から午後4時45分頃まで、同じく大講義室において、他大学及び本学他学部・他研究科からの入学者・編入学者・進学者に対し「安全教育特別講義」を実施しますので、必ず受講してください。

なお、入学許可書は新入生オリエンテーションの際に、学生証と一緒に配付予定です。オリエンテーション前に入学許可書が必要という方は、個別に農学研究科大大学院教務係にご相談ください（ただし、入学許可書が発行されるのは3月末頃です）。

※問合せ先 東北大学農学部・農学研究科教務室大学院教務係
〒980-8572
仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1
電話 022-757-4007
agr-kyom@grp.tohoku.ac.jp